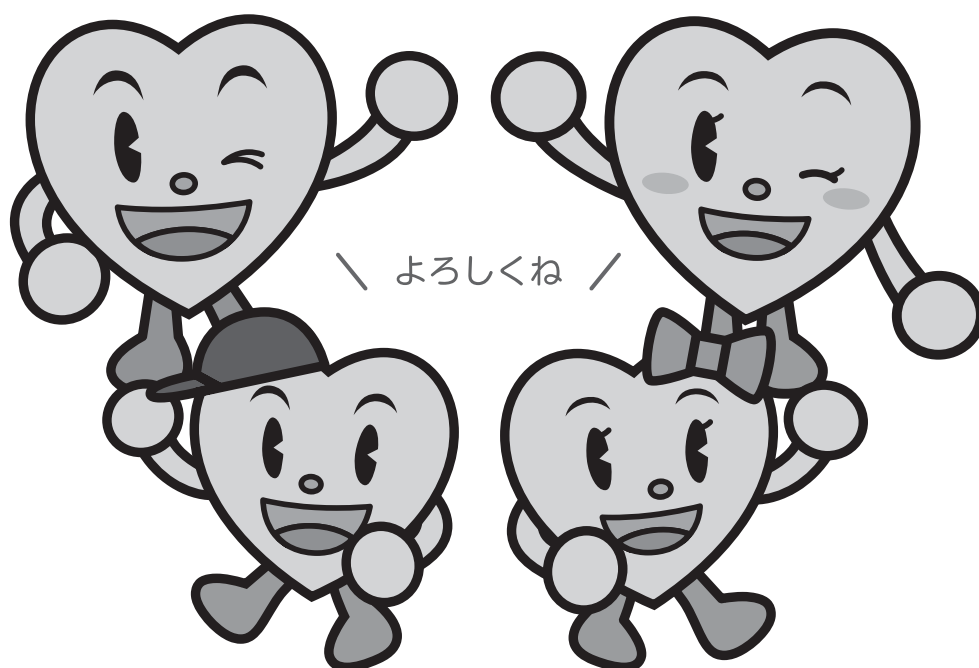


2023 年度 事業報告書

ダイジェスト版



マスコットキャラクター「すこやかくん」に家族が増えました。

一般財団法人 広島県勤労者福祉推進協会

〒732-0825 広島市南区金屋町1番17号 ワークピア広島5階
TEL (082) 261-4208 FAX (082) 263-7586 ☎ 0120-276-701

2023年度 事業推進結果報告

(2024 年 3 月 31 日現在)

事業項目	推進状況
奨学金貸与事業	【貸 与】＊2023年3月で全ての貸与完了 【返 済】(返済総数) 219名 (返済金額) 37,725,000円
講演会事業	・日 時: 2023年11月25日(土) 1回目 / 13:00～ 2回目 / 16:00～ ・場 所: しまなみ交流館(尾道市東御所町10-1) ・講 師: 米村傳次郎(でんじろう先生) 氏 / サイエンスプロデューサー ・内 容: おもしろサイエンスショー ・聴講者: 1,050名
相互救済事業	【火災共済事業】(加入口数) 3,458,637口(前年比101,639口減少) (給付件数) 全焼1件、一部焼2件、落雷14件、付加共済443件 (給付総額) 34,626,500円 【総合共済事業】(加入口数) 13,671口(前年比223口減少) (給付件数) 退職餞別金220件、傷病見舞金169件、死亡弔慰金166件など (給付総額) 11,982,000円
(研 修 会)	【事業推進研修会(6～7月)】 (開催場所) 全地区 / 12会場 (参加者) 229名
(福 利 厚 生)	【保健体育補助】(補助件数) 33件 (補助金額) 543,000円 【契約保養所利用補助】 (利用者数) 207名 (補助金額) 414,000円
そ の 他	勤労者協会は情報開示に積極的に取り組むこととしており、事業年度終了時には、各事業の推進結果と財務諸表などを詳細に掲載した「事業報告書」を発行して関係者に配布するとともに、当協会の事務所所定の閲覧場所に常設し閲覧できるようにしています。 また、この事業報告書に基づいた事業推進状況や財務状況については、当協会のホームページ (http://www.kinnrou.jp 勤労者協会 検索) においても内容を開示しています。

職員・所長人事

本部内の業務負荷軽減と先を見据えた人材確保・育成の観点から、職員を1名採用しました。また、11月1日付けで東部支所の所長が交代しました。

[新規採用職員]

市川 香絵 (2023年10月2日採用)

[東部支所]

退任所長 / 土生 利正 (尾道造船労組) → 後任所長 / 高橋 真樹 (尾道造船労組)

2024年度 事業計画

1. 実施事業（公益事業）

事業名	実施内容
奨学金貸与事業	引き続き、貸与者からの返済金フォローに努めます。
講演会事業	開催地を呉地区とし、以下の通り講演会を開催します。 1. 日 時：2024年8月4日（土）13:30～15:00 2. 場 所：クレイトンベイホテル（呉市築地町3-3） 3. 講 師：野口 健 氏／アルピニスト 4. 規 模：聴講者 300～400名

2. その他事業

事業名	実施内容
相互救済事業	勤労者の相互扶助を目的に共済事業を実施します。また、この事業は特別会計を設けて運営し、資金の一部を他の公益事業にも充てます。 1. 火災共済事業を推進し、り災による経済的負担の軽減を図ります。 2. 総合共済事業を実施し、共済事由発生時の相互扶助の一部とします。
（研 修 会）	勤労者の福祉に関する課題や、各種の事業に対する相互理解を得るため、研修会を開催します。 「事業推進研修会」については、開催場所・規模・内容などを検討し、各地区で開催します。（6月～7月）
（福 利 厚 生）	1. 勤労者の組織する団体等が行う行事の開催、または参加に対し補助を行います。 2. 基準に達している会員及びその家族が、保養所契約をしている施設に保養目的で宿泊した場合、利用料金の一部を補助します。

3. マツダスタジアム観戦募集

加入促進活動の一環として、今年度も「マツダスタジアム年間 SS指定席（6席）」を購入し、共済加入者（火災共済50口以上、総合共済3口）に対してホームページで観戦募集を行っていますので是非一度検索して下さい。

ホームページ



勤労者協会からのお知らせ

因島支所の閉鎖（東部支所への統合）と事務局運営規則一部改訂について

勤労者協会全体の火災共済加入口数は、1998年度末に606万口あったものが2023年度末では345万口まで減少しており、5年後には300万口を割り込むことも予想されています。

また、因島支所においては、火災共済加入口数が三原支所・呉支所と比較して約半数と少なく、業務負荷面でアンバランスが生じていることに加え、本年9月末に定年を迎える所長の後任選出が困難な状況にあります。

ついては、先を見据えた組織の再編を行うとともに、業務の効率化と費用削減に取り組むべく、2024年9月30日をもって因島支所を閉鎖し、所管する業務を2024年10月1日付けで東部支所へ統合することとします。

なお、因島支所の閉鎖に伴い、事務局運営規則の支所および支所の所管地域に関して一部改訂します。（一部改訂：2024年3月21日 第5回理事会、実施：2024年10月1日より）

総合共済金給付方法変更について

総合共済については、現在、担当所長が受給者毎共済金（現金）を各団体の窓口へ持参し受渡しを行っています。内部監査において、共済金受渡し時の安全性向上と受領書の未着防止に努めるべきとの指摘がありました。

この指摘を受け、協会内部での検討を進めるとともに、理事・評議員会において今後の対応を論議した結果、総合共済給付金は、原則、加入団体の指定口座に振込むとの結論に至りました。

ついては、大変お手数をお掛けしますが、諸事情を勘案のうえ、共済金の口座振込にご協力いただきますようよろしくお願いします。

契約保養所利用補助の運用一部見直しについて

勤労者協会においては、共済加入者に“ゆとりと豊かさ”を感じていただくため、本人および家族の保養を目的とした契約保養所の宿泊に対し、福利厚生事業の一環として宿泊料金の補助を行っています。

その契約保養所利用補助については、近年、利用者の偏りが見られており、限られた予算を効果的に運用するためにも利用補助のルールを一部見直すとともに、各地区から要望のあった契約保養所の魅力だしに努め、より多くの方に利用される補助制度にする必要があります。

また、補助金申請書の受渡しに時間と手間を要しており、利用者の利便性向上と経費削減への取り組みも求められています。

ついては、年3回までを上限としていた利用回数を年1回に統一するとともに、宿泊前の「契約保養所補助金申請書」の受け渡しを取り止め、宿泊後に補助金申請を行うよう運用を一部見直します。

また、北海道から沖縄まで全国33ヶ所（35施設）の宿泊施設を有する“ベッセルホテルズ”と新たに利用提携を結び、契約保養所の魅力だしと利用補助制度の更なるPR・活用に努めます。

なお、ベッセルホテルズについては、2025年4月から利用補助の対象施設となりますが、共済加入者およびそのご家族は「特別会員」として2024年4月1日宿泊分から宿泊料金が毎回10%割引（利用回数の制限なし。但し、電話予約のみ）となりますので、ご活用ください。

お問い合わせ・
お申し込みは

一般財団法人

広島県勤労者福祉推進協会

E-mail : kinnrou@cello.ocn.ne.jp

ホームページ : <http://www.kinnrou.jp>

勤労者協会

検索



- 本部
- 西部支所
- 呉支所
- 三原支所
- 東部支所
- 因島支所

〒732-0825 広島市南区金屋町1番17号 ワークピア広島5階
〒732-0825 広島市南区金屋町1番17号 ワークピア広島5階
〒737-0045 呉市本通1丁目2番15号 四方ビル内
〒723-0015 三原市円一町2丁目1番1号 三原リージョンプラザ内
〒722-0045 尾道市久保1丁目10番3号 尾道市労働センター内
〒722-2323 尾道市因島土生町2562番地1 ホテルみやじま内

☎0120-276-701 ☎(082) 261-4208 FAX (082) 263-7586
☎0120-276-702 ☎(082) 263-8005 FAX (082) 263-7586
☎0120-276-703 ☎(0823) 23-0902 FAX (0823) 25-7520
☎0120-276-704 ☎(0848) 63-5863 FAX (0848) 62-0114
☎0120-276-705 ☎(0848) 37-3435 FAX (0848) 37-3257
☎0120-276-706 ☎(0845) 22-1155 FAX (0845) 25-6155